

第5回尾張旭市第5期地域福祉計画策定会議 会議録

- 1 開催日時  
令和8年2月13日（金）午後2時30分から午後4時00分まで
- 2 開催場所  
尾張旭市役所南庁舎3階 302・303会議室
- 3 出席構成員  
松宮委員、森委員、松原委員、伊豆原委員、大島委員、平田委員、塚本委員、小谷委員、長谷川委員、大竹委員、後藤委員、小嶋委員（12人）
- 4 欠席構成員  
古橋委員（1人）
- 5 傍聴者数  
0人
- 6 出席した事務局職員  
尾張旭市 健康福祉部長 臼井武男、地域福祉課長 浅野哲也、  
地域福祉課係長 伊藤正貴、主事補 吉田帆乃夏  
社会福祉協議会 事務局長 若杉浩二、係長 森島一樹、主査 鈴木暢一
- 7 議題  
(1)第4回策定会議からの主な変更点  
(2)パブリックコメントの結果に関する報告  
(3)地域福祉計画（概要版（案））の確認
- 8 会議の要旨

1 開会

地域福祉課長	<p>定刻となりましたので、第5回尾張旭市第5期地域福祉計画策定会議を開催いたします。お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>議題に入りますまでの間、私、地域福祉課長の浅野が進行役を務めますので、よろしく願いいたします。</p> <p>本日の会議は構成員13名のうち12名の委員が出席しています。瀬戸保健所の古橋委員より欠席の連絡をいただいております。</p> <p>議事に入る前に資料の確認をさせていただきます。</p> <p>《資料の確認》</p> <p>次に「会議の公開」についてですが、本市では、「会議の公開</p>
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>に関する基準」が定められており、個人のプライバシー等に関する部分を除き、会議は原則公開することとなっております。本日の策定会議におきましても、この基準に基づき「公開」とするものでございますので、ご承知おきください。</p> <p>なお、会議の開催については、事前にホームページ上でお知らせをしており、会議の傍聴は5人まで可能としております。</p> <p>本日は傍聴者がいらっしゃいません。</p> <p>最後に、本日の議事録につきましては、発言者の氏名を記載させていただきます、後日ホームページで公開いたしますので、ご承知おきください。</p>
2 議題	(1) 第4回策定会議からの主な変更点について
松宮座長	<p>本日の会議は、開催通知に記載がありますように約1時間半、午後4時までを目安に進行させていただきます。ご協力お願いいたします。</p> <p>それでは議題に入ります。議題(1)第4回策定会議からの主な変更点について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	《資料に基づき説明》
松宮座長	事務局からの説明に対してご質問やご意見はありますか。前回いただいたご意見を踏まえて修正していただきました。
伊豆原委員	成年後見制度はすでに法案まで用意されて今度の通常国会で改正される予定になっています。108ページ(3)計画の機関に、「計画期間中であっても、様々な状況の変化により」と記載があります。選挙も終わって通常国会が始まり、法案が提出され成立することまでわかっている状況で、ここにはそのことが一言も書いていないのですが、この文章で良いのでしょうか。
松宮座長	確かに法案は変わる予定でほぼ確定だとは思いますが、最終的な計画の発行は3月の段階でとなるのでやむを得ないかとは思いますが。事務局から見解等はありませんか。
事務局	変わることはわかっていますが、やはり今言われたように3月時点での計画となりますので、法令改正等があった場合はそれによって見直し作業を行うという記載になるのはやむを得ないと事務局として思います。
伊豆原委員	109ページにある成年後見制度のタイプが変わり統合される予定ですが、もう今の段階で、このタイプの数がいくらかなど目標値に変えた方がいいのではという気がします。これは目標値ではないのですか。

事務局	はい、現状として人数の推移を表しています。
松宮座長	3月の段階の計画だということですのでよろしいでしょうか。
伊豆原委員	もしそうだとするなら、市長や社協会長のあいさつ文のどこかなどにコメントなどを入れておかれた方がいいです。この計画をつくっていて、変わることがわかっているのに何もやっていないのかと言われるのは嫌だなと思っています。
大島委員	92ページ「しあわせみらいストーリー」に、「ひとり暮らしのおばあさん」と書かれています。ひとりを平仮名にしたのは良いですが、「おばあさん」という言葉遣いが気になります。私たちはおじいさんおばあさんと言うと殴られましたから、たとえば「高齢女性」などとしたほうが良いです。他も全部読みましたが、Aさん、Bさん、と出てくるのにどうしてここだけ「ひとり暮らしのおばあさん」になったのか繋がりがよくわかりませんし、ここだけ違った表現の仕方なので統一した方がいいと思います。どのようにしたら良いかはわかりませんが、高齢の女性という言葉を書きたいことは確かだと思います。いわゆる高齢の女性のAさん、Bさんということなのか、一般的に全ての高齢女性のことなのか。
松宮座長	ここではGさんのエピソードで、今ご指摘の通りだと思います。「ひとり暮らしのおばあさん」ではなくて「ひとり暮らしの高齢女性」というような表現でもいいですね。
事務局	88ページのケース11では、「一人暮らしの高齢女性」という言い方と「おばあさん」という言い方をしていますので、全て高齢女性に統一をさせていただきます。
平田委員	3ページ「重層的支援体制整備事業」は、尾張旭市でも取り組みに入っていると思います。1月下旬の中日新聞に、国がこの関係の予算を最大7割ほどカットしたことが書いてあり、もし令和8年度から尾張旭市が始めるとなると大きく影響を受けるような書き方がされていて、この5年間の財源は大丈夫なのかと気になりました。国からの財源がなければ市で補填するなどしていただければと思いますが、令和8年度の予算などには影響はないのでしょうか。
事務局	予算に関しては新聞の記事にもありましたように、関連する通知文を市で受領し、県にも直接確認をしたところ、「多機関協働事業」に関する予算が大きく減ってしまうという内容を確認しております。現状、尾張旭市の方向性として、令和9年度に向

	けて重層を始められるよう準備を進めていますが、それに伴う予算、財源が不足するというような想定は現在ありません。
平田委員	実際は令和9年度ということですか。
事務局	重層の開始は令和9年度を予定しています。 現在は、重層の交付金ではないのですが、既存の補助金や交付金などを充てて事業を行っている状況です。
平田委員	記事では自治体からの反発もあるようですし、国のそれなりの考えも書いてありました。支障なく取り組んでいただければと思います。
松宮座長	それでは続いて議題(2)パブリックコメントの結果に関する報告について、事務局から説明をお願いします。
(2) パブリックコメントの結果に関する報告	
事務局	《資料に基づき説明》
松宮座長	事務局からの説明に対してご質問やご意見はありますか。
伊豆原委員	大変丁寧な説明をいただきましたが、この文章からそこまで読み取れというのは難しいと思います。私は今、聞いていて全くわからなくなったのですが、ここに書いてあることと今ご説明されたことをどのように解釈したらいいですか。考え方について今長いご説明がありました。文章がこれだけしかない。相手に伝わるようにどのような説明をされたのか。この文章はどういう意味なのかがわかりません。
事務局	配布しました資料をホームページで公表しています。
伊豆原委員	もう公表していますね。
事務局	配布しました資料の内容が市及び社協の考え方の回答になります。今ご説明した内容は、もう少し掘り下げてご説明をさせていただいた内容です。
伊豆原委員	どう解釈すればいいですか。この会議のために説明したということなのか、パブコメの答えを私たちはここで報告を聞いたのか。どういった意図で今説明していただいたのかがわかりません。
事務局	会議内での説明ということです。
松宮座長	委員会に対して、加えて説明いただいたということですね。
事務局	はい、そのとおりです。
伊豆原委員	パブリックコメントというのは、1名の方だったからかもしれませんが、その方からの意見に対して、こういう考え方ですとお話をされたわけですね。それがまずあって、中身をこのように

	書いたけど、その意図はこういうことだと解釈すればいいですか。
事務局	はい、おっしゃる通りです。
松宮座長	例えばアンケートの回収数をどうするか、対応をどうするかなど、この会議や今後の課題、市で考えられたことなども含めてご説明いただいたということです。
伊豆原委員	丁寧の説明していただいたのはよくわかりました。ただ、回答を先に読んでくると何のことかと思ってしまいました。 それから、コメントに「本市」や「市において」という言葉が3つほど出てくるのですが、わざわざ書くということは、他の項目は市ではなく社協さんだと見ておけばいいのですか。文章的にそのように感じました。
松宮座長	他にパブリックコメントの報告について、ご質問ご意見はありますか。基本的に前向きなコメントだったと思いますので、さらにそれから今後の課題等、社協の方でまとめていただいたと思います。 それでは続いて議題(3)地域福祉計画概要版(案)について、事務局よりご説明をお願いします。
(3) 地域福祉計画(概要版(案))の確認	
事務局	《資料に基づき説明》
松宮座長	事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問はありますか。
平田委員	表紙に下位計画が書いてあり、その下に「概要版」と計画期間が書いてあります。「概要版」という言葉は「計画期間」の下したほうが良いのではと思います。それから、もう少し大きくして、概要版だとわかるようにした方が良いでしょう。 それから、1ページに高齢化率が書いてありますが、これは計画のどこから持ってきたのでしょうか。123ページにある各小学校区のデータでは、最も高齢化率が高いのは瑞鳳小学校区で29.3%、低いのが渋川小学校区で18.4%となっていますので、校区の名前と数値、校区の差の数字も違うのではないのでしょうか。
事務局	まず、概要版の文字の位置については検討させていただきたいと思います。 高齢化率の数値は、資料2の15ページの表から持ってきています。旭丘小学校区は29.3%、渋川は17.9%です。表の四角と丸が重なってしまっている部分があるので若干見にくい

	箇所があります。
平田委員	そうすると、この15ページと123ページに齟齬があるということですか。
事務局	時点が、3月31日現在と4月18日現在で異なっていますので、それによって数値が少し違っています。
松宮座長	15ページは令和6年3月31日ということですか。1年前ということですね。
事務局	はい、令和6年3月31日の数値になっています。上の表と下の表も、それぞれ令和6年の数値です。
松宮座長	123ページは令和7年の4月。1年違います。
事務局	15ページの表については、令和7年3月31日の表に差し替えるように対応いたします。
松宮座長	7年に合わせていただくということですか。年度ではないですね。
事務局	一度精査をして、対応するかどうかについて検討させていただきます。
松宮座長	ここだけではなくなると思います。他にも6年3月31日とありますし、この年にすると今決めた方が良くと思います。大変なのかもしれないですけど、7年3月31日に統一するのか、もう今作ってる段階でとするのか。混在していると良くないので、7年3月31日にするのであれば差し替えて、他の部分も申し訳ないですけど差し替えていただくようにお願いします。
事務局	国勢調査については令和8年9月末までに公表するという事です。住民基本台帳からの数値を拾ってくるものに関しては、令和7年の3月31日で統一させていただきます。その他、各年の12月31日現在となってるようなものに関しては、こちらは令和6年12月31日現在を最終とさせていただきます。
松宮座長	その形で統一いただくということです。したがって、概要版も変わるということですね。
事務局	はい、そうです。高齢化率のところは数値が変わってきます。ありがとうございました。
松宮座長	本体の関連箇所も修正いただくということでお願いします。他にはいかがでしょうか。
大竹委員	資料1、17ページの身体障害者手帳の交付者数の修正について、令和6年を令和7年に変えただけで人数は全く一緒なのでしょうか。

事務局	偶然ですが、令和6年の2,272人と令和7年の身体障害者手帳所持者の人数は全く同じ数でした。
大竹委員	<p>新たに交付される方は当然いると思うのですが、他の手帳は増えているので気になりました。</p> <p>それから、資料2の99ページ、車いすの貸し出し件数がありますが、車いすの貸し出し件数が増えているのが良いのか悪いのか。というのは、健康都市として市が活動しているのに、車椅子の貸し出し件数が増えるということは健康ではない数が増えるような気がして、どうなのかと思います。今回はこれで良いですが、今後検討頂けたらと思います。</p>
事務局	車椅子が必要な方の環境整備ということで、車椅子をどんどん利用してもらいたいという思いでここに入れさせていただいています。今のご意見のように車椅子を使う人が増えればいいのかと言われるとそうではないですが、ただ社協としては貸出し事業として車椅子が必要な方をサポートする事業をしていますので、多くの方に車椅子を利用してもらいたいという思いで、今回このような数字とさせていただいています。
大竹委員	それであれば、目標から外してもいいと思います。やるなら貸し出しできる車椅子の台数を増やすなどのほうが良いのではと思います。
松宮座長	<p>利用していなかった人への利用促進ということです。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
塚本委員	前計画、令和3年から7年度の尾張旭市地域福祉計画を見ますと、対象の中に子どもや子育て環境、ひとり親世帯のことがあったのですが、それが今回はないように思います。これはなにかの意図があってなののでしょうか。
事務局	子どもや子育て家庭の状況につきましては、こども計画で整備をしていきますので今回の地域福祉計画からは除外しています。
塚本委員	他のところで出てくるということですか。
事務局	はい、こども計画になります。
松宮座長	それでは最後になりますが、その他について事務局からお願いいたします。
3 その他	
事務局	本日を持ちまして、予定していました策定会議の開催は終了となります。御協力をいただきましてありがとうございます。

	<p>本日いただきました御意見を改めて検討させていただき、計画書を完成させます。</p> <p>完成しました計画書の冊子につきましては、4月頃に委員の皆さまにご郵送させていただく予定をしておりますので、御承知おきください。</p> <p>また、本日の会議の謝礼につきましては、来月中旬頃に指定の口座に振り込む予定ですので併せてご承知おきください。</p> <p>事務局からは以上です。</p>
松宮座長	<p>以上を持ちまして、本日予定されております議題はすべて終了いたしました。皆さまの御協力に感謝いたします。</p> <p>本日の策定会議において、御意見をいただき、地域福祉計画の計画書案については、概ね完成となりました。</p> <p>本日の会議でいただいた御意見について、事務局にて検討されますが、検討しました内容の計画書案への反映につきましては、事務局及び私に一任していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>では、進行を事務局に戻します。</p>
事務局	<p>皆さま、長時間に渡り大変お疲れ様でした。</p> <p>本日を含めまして5回にわたる策定会議に参加いただき、また皆さまから貴重な御意見を多数いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>最後に健康福祉部長よりご挨拶いただきます。</p>
健康福祉部長	<p>《健康福祉部長あいさつ》</p>
事務局	<p>以上で、第5回尾張旭市第5期地域福祉計画策定会議を閉会いたします。ありがとうございました。</p>